

医薬品等データベース以外の副作用情報

報告年月	動物用医薬品等の名称	製造販売業者等名称	動物種・数	副作用等の内容	講じた処置	転帰	情報源
2006年12月	“京都微研” キヤナイン-8	株式会社 微生物化学研究所	犬	3日後に顔面浮腫	プレドニゾン、塩酸ジフェンヒドรามミン	不明	獣医師
2006年12月	“京都微研” キヤナイン-8	株式会社 微生物化学研究所	犬	25分後に嘔吐、元氣消失	デキサメサゾン、塩酸ジフェンヒドรามミン	回復	獣医師
2006年12月	ノビバック DHPPi+	株式会社 インターベツ	犬	30分後にムーンフェイス	無処置	回復	獣医師
2006年12月	“京都微研” 牛ヘモフィルスワクチン-C	株式会社 微生物化学研究所	乳用牛3	1時間後に190頭のうち3頭で呼吸促進	ステロイド剤	回復	獣医師
2006年12月	マイシリンゾル明治	明治製菓株式会社	肉用牛	2分以内にショック、痙攣、昏睡、アナフィラキシー反応、呼吸速迫、起立不能、横臥、四肢放	合成副腎皮質ホルモン剤、抗ヒスタミン製剤、生理食塩水	回復	獣医師
2006年12月	フェロセルCVR	ファイザー株式会社	猫	4～5時間後に全身の発赤と掻痒	プレドニゾン、強肝剤、抗ヒスタミン剤	回復	獣医師
2006年12月	“京都微研” キヤナイン-9	株式会社 微生物化学研究所	犬	24時間以内に下痢、嘔吐（大腸炎症状）	抗生剤、副腎皮質ホルモン	回復	獣医師
2006年12月	リマダイル錠25.75.100	ファイザー株式会社	犬1	嘔吐、黒色便	記載なし	回復	使用成績
2006年12月	リマダイル錠25.75.100	ファイザー株式会社	犬1	嘔吐、黒色便	記載なし	回復	使用成績
2006年12月	“京都微研” キヤナイン-9	株式会社 微生物化学研究所	犬	3時間後に下痢、嘔吐、元氣消失	輸液、エビネフリン、ジフェンヒドรามミン、デキサメサゾン、制吐剤、制酸薬、抗生剤	回復	獣医師
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の発赤	ステロイド剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の発赤及びそう痒	ステロイド剤、抗ヒスタミン剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	発赤、そう痒	ステロイド剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	湿疹	ステロイド剤、抗ヒスタミン剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位のそう痒及び糜爛	ステロイド剤、抗ヒスタミン剤	不明	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の脱毛	ステロイド剤、サプリメント（必須脂肪酸含有）	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	発赤、そう痒	ステロイド剤、抗生物質製剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の発赤及び脱毛	ステロイド剤、抗生物質製剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の脱毛	ステロイド剤、抗生物質製剤	不明	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の発赤、嘔吐	ステロイド剤、H2受容体拮抗剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスキャット	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	投与部位の脱毛及び皮膚炎	抗生物質製剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスキャット	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	投与部位の脱毛及び痂皮	ステロイド剤	回復	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスキャット	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	投与部位の脱毛	無し	不明	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスキャット	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	投与部位の脱毛	無し	不明	使用成績
2006年11月	フロントライン プラスキャット	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	投与部位の発赤及び脱毛	ステロイド剤、抗生物質製剤	回復	使用成績
2006年11月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫	1時間以内に散瞳、顔面腫脹、呼吸速迫、流涎、嘔吐、下痢	水性デキサメサゾン	回復	獣医師
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位のそう痒及び被毛の脱色	シャンプー	回復	使用成績
2006年11月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	5分後に脱力、可視粘膜蒼白、顔面腫脹	エビネフリン、デキサメサゾン投与、輸液	回復	獣医師
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	投薬部位の脱毛	ステロイド剤	回復	使用成績
2006年11月	オスピタン・S	川崎三鷹製薬株式会社	牛	3時間後によるめき、顔面腫脹、陰部の腫脹、湿疹、軟便、乳房浮腫、徐	ネオニューリン	回復	獣医師
2006年11月	フロントライン プラスドッグ	メリアル・ジャパン株式会社	犬1	発赤、そう痒	無し	回復	使用成績
2006年10月	ノビバック DHPPi	株式会社 インターベツ	犬	2時間後嘔吐	プレドニゾン、ジフェンヒドรามミン、輸液	回復	獣医師
2006年10月	バンガードプラス 5/CV-L	ファイザー株式会社	犬	3時間後元氣消失、震え、肩を触ると鳴く	プレドニン、アシベニックス	不明（夜間救急のため）	獣医師
2006年10月	鶏ロイコチトゾーン病ワクチン「北研」	(社)北里研究所	鶏1	注射脚の跛行	無処置	回復	使用成績
2006年10月	鶏ロイコチトゾーン病ワクチン「北研」	(社)北里研究所	鶏1	注射脚の跛行	無処置	回復	使用成績
2006年10月	フェロセルCVR	ファイザー株式会社	猫	翌日から元氣消失、食欲低下、発熱	プレドニゾン、ガスター、補液	回復	獣医師
2006年9月	フェロボックス3	共立製薬株式会社	猫	1時間30分後に顔回嘔吐、顔面腫脹、元氣消失	プレドニゾン、ジフェンヒドรามミン	回復	獣医師
2006年9月	“京都微研” キヤナイン-6	株式会社 微生物化学研究所	犬	5分後に粘膜蒼白、吐き	ボスミン、デキサメサゾン、輸液	回復	獣医師
2006年9月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	ステロイド、抗ヒスタミン薬	回復	獣医師
2006年9月	デュラミュン 5	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹、嘔吐、痒み	デキサメサゾン、プレドニン、ABPC	不明（夜間救急のため）	獣医師
2006年9月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	嘔吐、顔面腫脹、全身発疹、痒み	無処置	不明（夜間救急のため）	獣医師
2006年9月	“京都微研” キヤナイン-9	株式会社 微生物化学研究所	犬	3時間後に元氣消失、接種部位の疼痛	プレドニゾン、抗生物質	回復	獣医師
2006年9月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	皮膚の発赤、口内・眼瞼周囲腫脹、痒み	プレドニン、アンピシリン	不明（夜間救急のため）	獣医師
2006年8月	“京都微研” キヤナイン-8	株式会社 微生物化学研究所	犬	顔面浮腫、痒み、呼吸速迫、震戦	プレドニゾン	回復	獣医師
2006年8月	フェロボックス3	共立製薬株式会社	猫	発熱、呼吸が荒い、開口呼吸	プレドニゾン、ジフェンヒドรามミン投与するが落ち着かず、点滴、デキサメタゾン投与	回復	獣医師

報告年月	動物用医薬品等の名称	製造販売業者等名称	動物種・数	副作用等の内容	講じた処置	転帰	情報源
2006年8月	フロントライン (夜間救急のため詳細不明)	メリアル・ジャパン株式会社	犬	全身発赤、掻痒	ステロイド投与・洗浄	不明 (夜間救急のため)	獣医師
2006年8月	デュラミュン 5	共立製薬株式会社	犬	眼瞼の発赤	デキサメサゾン、強肝剤	回復	獣医師
2006年8月	デュラミュン 5	共立製薬株式会社	犬	眼瞼(左右)の強い浮腫	デキサメサゾン、強肝剤	回復	獣医師
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	当日に元気減退	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	2回目注射の当日に元気減退・食欲減退(1回目は副作用なし)	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	1回目注射の当日に元気減退・食欲減退、2回目注射の翌日に元気減退	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	2回目注射の翌日に元気減退・食欲減退(1回目は副作用なし)	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	翌日~2日後にかけて元気減退・疼痛症状(抱き上げると鳴く)	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	当日から翌日にかけて元気減退・食欲減退	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫2	当日から翌日に元気減退・食欲減退	無処置	回復	使用成績
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫1	当日から翌日にかけて元気減退	無処置	回復	使用成績
2006年8月	ノビバック DHPPi+LC	株式会社 インターベツト	犬	上目瞼の浮腫、注射部位(後頸部)から前傾部にかけての皮下浮腫(前肢の一部も)、呼吸速迫	プレドニゾン、ビタミン剤	回復	獣医師
2006年8月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫	食欲減少、嘔吐、下痢、発熱	皮下補液、プレドニゾン、シメチジン	不明(再来院なし)	獣医師
2006年8月	リマダイル注射液	ファイザー株式会社	犬1	翌日嘔吐	記載なし	記載なし	使用成績
2006年8月	リマダイル注射液	ファイザー株式会社	犬2	注射後嘔吐	記載なし	記載なし	使用成績
2006年8月	リマダイル注射液	ファイザー株式会社	犬1	覚醒後嘔吐	記載なし	記載なし	使用成績
2006年8月	リマダイル注射液	ファイザー株式会社	犬1	翌日血便	無処置	回復	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠25	ファイザー株式会社	犬1	軽度の食欲不振と腰痛	点滴、鎮痛剤	回復	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠25	ファイザー株式会社	犬1	軽度な嘔吐	記載なし	回復(投薬中止後)	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠25	ファイザー株式会社	犬2	軽度な下痢	記載なし	回復(投薬中止後)	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠50	ファイザー株式会社	犬1	軽度な嘔吐	記載なし	回復(投薬中止後)	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠50	ファイザー株式会社	犬1	軽度な下痢	下痢止め	回復(投薬中止後)	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠100	ファイザー株式会社	犬1	軽度な下痢	記載なし	回復(投薬中止後)	使用成績
2006年8月	ゼナキル錠100	ファイザー株式会社	犬1	軽度な下痢、食欲不振	記載なし	不明	使用成績
2006年8月	ズプリン(50、100、200のどれかは不明)	ナガセ医薬品株式会社	犬1	下痢・軟便	ファモチジン、乳酸菌製剤	回復	使用成績
2006年8月	ズプリン(50、100、200のどれかは不明)	ナガセ医薬品株式会社	犬1	口内炎(舌下)	トリアムシロン塗布、ヨードグリセリン消毒	回復	使用成績
2006年8月	インタードック	東レ株式会社	犬1	嘔吐	無処置	記載なし	使用成績
2006年8月	十味敗毒湯エキス錠シン	大峰堂薬品工業株式会社	犬2	軟便	記載なし	記載なし	使用成績
2006年8月	十味敗毒湯エキス錠シン	大峰堂薬品工業株式会社	犬1	悪心	記載なし	記載なし	使用成績
2006年8月	十味敗毒湯エキス錠シン	大峰堂薬品工業株式会社	犬1	嘔吐	記載なし	記載なし	使用成績
2006年8月	エースワーカー錠0.5	三共ライフテック株式会社	犬1	膀胱炎	止血剤(アドナ、トランサミン)、抗生剤(バイトリル)	回復(その後、継続投与したが再発無し)	使用成績
2006年7月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹(左半分)、腹部・耳内の赤腫、掻痒	ステロイド注、ビタミン剤経口投与	回復	獣医師
2006年7月	フェロボックス3	共立製薬株式会社	猫	元気消失、食欲低下	無処置	回復	獣医師
2006年7月	ノビバック DHPPi	株式会社 インターベツト	犬	顔面腫脹	無処置	回復	獣医師
2006年7月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	食欲低下、顔面腫脹	ステロイド皮下注	回復	獣医師
2006年7月	フェロボックス5	共立製薬株式会社	猫	食欲低下、発熱	抗生剤、ステロイド	回復	獣医師
2006年7月	ユーリカン 5	メリアル・ジャパン株式会社	犬	顔面浮腫、全身痒み、呼吸速迫	プレドニゾン、ジフェンドラミン	回復	獣医師
2006年7月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	ステロイド剤	回復	獣医師
2006年7月	レボリユーション 6%	ファイザー株式会社	犬1	体調不良、元気消失	記載なし	回復	使用成績
2006年7月	レボリユーション 1	ファイザー株式会社	犬1	軽度の掻痒感	無処置	回復	使用成績
2006年7月	レボリユーション 6%	ファイザー株式会社	猫1	投与部位の脱毛	記載なし	回復	使用成績
2006年7月	レボリユーション 6%	ファイザー株式会社	猫2	投与部位の脱毛	記載なし	不明	使用成績
2006年7月	リスポバル	ファイザー株式会社	牛2	発熱、元気・食欲なし	記載なし	記載なし	使用成績
2006年7月	メタカム0.5%注射液	ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン株式会社	犬1	手術創からの出血及び血尿	圧迫止血及び止血剤	回復	使用成績
2006年7月	メタカム0.5%注射液	ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン株式会社	犬1	投与後2時間後に下痢	記載なし	回復	使用成績
2006年6月	狂犬病ワクチン-TC	株式会社 微生物化学研究所	犬	よろめき、起立不能、アナフィラキシー反応、呼吸速迫、流涎	デキサメサゾン	回復	獣医師
2006年6月	ウロエース錠	あすか製薬株式会社	犬2	肝機能検査値の異常	記載なし	回復	使用成績
2006年6月	“京都微研”キナニン-8	株式会社 微生物化学研究所	犬	元気消失、食欲減退、顔面腫脹、尋麻疹	無処置	回復	獣医師
2006年6月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	アレルギー反応、顔面腫脹、掻痒、嘔吐	プレドニゾン	回復	獣医師
2006年6月	バナゲンFVR-CP	シェリングプラウアニマルヘルス株式会社	猫	元気消失、顔面腫脹、全身の震え	プレドニゾン、アンピシリン、抗ヒスタミン剤、抗アレルギー剤	回復	獣医師
2006年6月	ノビバック DHPPi+L	株式会社 インターベツト	犬	アレルギー反応、顔面腫脹、掻痒	無処置	回復	獣医師
2006年6月	リュウコゲン	株式会社 ビルバックジャパン	猫	注射部位のしこり	無処置	回復	獣医師
2006年6月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	アレルギー反応、顔面腫脹、掻痒	プレドニゾン	回復	獣医師
2006年6月	サイデクテン ポアオン	共立製薬株式会社	牛1	食欲減退	経過観察	回復	使用成績
2006年5月	ノビバック DHPPi	株式会社 インターベツト	犬	投与後約3分で嘔吐、約5分で可視粘膜蒼白	プレドニゾン、抗ヒスタミン剤、点滴	回復	獣医師
2006年5月	ユーリカン 7	メリアル・ジャパン株式会社	犬	ムーンフェイス	プレドニゾン内服1mg/kg	回復	獣医師
2006年5月	デュラミュン 6	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹、嘔吐	ジフェンヒドラミン	回復	獣医師
2006年5月	“京都微研”キナニン-レイヤーミュン SE	株式会社 微生物化学研究所	犬	顔面腫脹、眼瞼周辺発赤	プレドニゾン	回復	獣医師
2006年5月	レイヤーミュン SE-NB	株式会社 シーエーエフラボラトリーズ	鶏460	活力減退、注射部位の腫脹	不明	回復	使用成績
2006年5月	デュラミュン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹、嘔吐	無処置	回復	獣医師

報告年月	動物用医薬品等の名称	製造販売業者等名称	動物種・数	副作用等の内容	講じた処置	転帰	情報源
2006年5月	狂犬病TCワクチン“化血研”	財団法人 化学及血清療法研究所	犬	食欲なし、全身の震え(高熱のため)	抗アレルギー剤、解熱剤	回復	獣医師
2006年5月	カルドメック チュアブル P68	メリアル・ジャパン株式会社	犬	食欲低下、倦怠、旋回運動、不安、元気消失	プレドニゾロン・塩酸ジフェニルピラリン皮下注射	治療中一経過良好	獣医師
2006年5月	牛異常産AK・KB・AN混合不活化ワクチン“化血研”	財団法人 化学及血清療法研究所	牛	流涙、流涎、起立不安定、歩様踴躍、伏臥、起立後精神不安状態	無処置	回復	獣医師
2006年5月	イソフルラン「ローディア」(人体用)	エア・ウォーター株式会社	犬	悪性高熱様症状	アイスバック、冷水洗腸、コハク酸ヒドロコルチゾンナトリウム	死亡	業者
2006年4月	レボリネーション 6%	ファイザー株式会社	猫	投与部の脱毛	プレドニゾロン内服	回復	獣医師
2006年4月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	2時間後に元気消失	プレドニゾロン、ジフェニヒドラミン、皮下補液	回復	獣医師
2006年4月	子宮内膜炎用ホーミングマイシン	理研畜産化学株式会社	牛	食欲廃絶、不穏挙動、起立・伏臥の繰り返し	リンゲル、レスタミンC、ネオアス、エビネフリン	回復	獣医師
2006年4月	“京都微研” キヤニン-9	株式会社 微生物化学研究所	犬	食欲低下、倦怠	ステロイド剤、抗ヒスタミン剤	回復	獣医師
2006年3月	牛異常産AK・KB・AN混合不活化ワクチン	財団法人 化学及血清療法研究所	牛	起立不能、眼周囲・肛門周囲の腫脹	ラドン、生理食塩水、レバチオニン	回復	獣医師
2006年3月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	レスタミン、プレドニゾロン	回復	獣医師
2006年3月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹	レスタミン、プレドニゾロン	回復	獣医師
2006年3月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面浮腫	レスタミン、ステロイド	治療中	獣医師
2006年3月	ケトフェン錠	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	水溶性下痢、嘔吐、黒色便	テスミン、フェンラゼ	回復	使用成績
2006年3月	ケトフェン錠	メリアル・ジャパン株式会社	猫1	嘔吐	経口投与	回復	使用成績
2006年3月	デュラミューン 5	共立製薬株式会社	犬	顔面浮腫	無処置	回復	獣医師
2006年3月	デュラミューン 5	共立製薬株式会社	犬	顔面浮腫	(接種前)ステロイド、強肝剤	回復	獣医師
2006年3月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面浮腫	(接種後)ステロイド	回復	獣医師
2006年3月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	顔面浮腫	デキサメサゾン	回復	獣医師
2006年3月	ノビバック DHPPi	株式会社 インターベツ	犬	顔面浮腫	デキサメサゾン、強肝剤	回復	獣医師
2006年3月	ノビバック DHPPi	株式会社 インターベツ	犬	食欲低下、倦怠、軟便	ステロイド	回復	獣医師
2006年3月	リタガードLI-C	ファイザー株式会社	豚9	軽度の注射局所反応	記載なし	記載なし	使用成績
2006年3月	ノビバック DHPPi	株式会社 インターベツ	犬	ふらつき、失禁、顔面浮腫	デキサメサゾン、ジフェニヒドラミン、プレドニゾロン	回復	獣医師
2006年3月	ユーリカン 5	メリアル・ジャパン株式会社	犬2	顔面浮腫	プレドニゾロン 筋肉注射	回復	獣医師
2006年3月	バンガードプラス 5/CV-1	ファイザー株式会社	犬	元気消失、食欲消失、	プレドニゾロン 皮下注射	回復	獣医師
2006年3月	アトピカカプセル	ノバルティス アニマルヘルス株式会社	犬13	食欲不振、嘔吐、下痢、軟便、血清ALTの上昇、粘液便、いぼ状病変、被毛状態の変化	記載なし	記載なし	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	犬1	粘膜炎アノーゼ	酸素吸入	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	犬1	粘膜炎アノーゼ、不整脈	酸素吸入	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	犬2	血中酸素飽和度低下	酸素吸入	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	犬1	呼吸速拍	人工呼吸	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	犬1	頻脈	リドカイン点滴静脈注射	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	猫7	血圧低下	昇圧剤投与、輸液量増量	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	猫2	徐脈	アトロピン投与	回復	使用成績
2006年2月	ラビノベツ	シェリング・プラウ株式会社	猫1	不整脈	リドカイン投与	回復	使用成績
2006年2月	デュラミューン 8	共立製薬株式会社	犬	嘔吐、右眼瞼腫脹、右口唇腫脹	マレイン酸クロルフェニミン	回復	獣医師
2006年2月	アラディケーター	ファイザー株式会社	豚29	沈鬱、食欲不振、注射局所反応	記載なし	記載なし	使用成績
2006年2月	デュラミューン 5	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹(昨年の副作用歴から事前にアレルギー予防の投薬を行ったが発症)	抗アレルギー剤、ステロイド剤	回復	獣医師
2006年1月	コバクタン	川崎三鷹製薬株式会社	牛1	注射部位の腫脹	記載なし	回復	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	食欲不振、元気消失、発熱、嘔吐	皮下点滴(ソラクト、アデラビン)皮下注射	死亡	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	下痢	無処置にて経過観察	回復	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	嘔吐	無処置にて経過観察	回復	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	元気消失、食欲消失、歩様不定	無処置にて経過観察	回復	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	嘔吐、下痢	プリンペラン筋肉注射、バイトリル皮下注射、エリスロマイシン、フラジール、エクセラゼ、プレドニゾロン内服	回復	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	右後肢腫脹、リンパ節腫大	リンゲルタウリン・セファゾリン静脈注射、リマダイル・リレキシベツ	回復	使用成績
2006年1月	アデクアン	三共ライフテック株式会社	犬1	注射部位疼痛	無処置	回復	使用成績
2006年1月	デュラミューン 6	共立製薬株式会社	犬	顔面腫脹、耳介発赤	ジフェニヒドラミン、プレドニゾロン	回復	獣医師